

平成30年度 事業実績

○ 公1事業

教育・文化・スポーツ系の教室、大会の開催、体育施設の管理運営を通じてスポーツの振興と県民の心身の健全な発達に寄与する事業

(1) スポーツの振興に関する事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
リズム体操&ダンス	一般女性を対象に、音楽(リズム)に合わせてストレッチ・ダンス等で健康づくりを行いました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	760名	724名	△36名
キッズ&ファミリー	こども(1歳6ヶ月~4歳児)と保護者を対象に、楽しく安全に体操を行うことで、こどもの健康な発育・発達に寄与しました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	2,204名	1,982名	△222名
子ども体操教室	幼児・児童を対象に、マット運動を中心とした身体の操作性やバランス感覚を向上させました。キッズ、ジュニア、指導者認定のユースクラスで計17教室	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	18,240名	19,365名	1,125名
子どもフットサル教室	幼児・児童を対象に、フットサルの楽しさを学ぶとともに人とのコミュニケーションを養いました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	722名	433名	△289名
ソフトテニス教室	一般を対象に、初心者から経験者まで楽しくゲームができる技術を指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	646名	635名	△11名
卓球教室	一般を対象に、初心者から経験者まで楽しくゲームができる技術を指導しました。4教室	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	4,370名	4,198名	△172名
バドミントン教室	一般の方を対象に2教室実施。ジュニアバドミントンは小学生を対象に初心者から経験者まで楽しくゲームができる技術を指導しました。また、エンジョイバドミントンでは児童から大人まで、多世代交流の場としてバドミントンを楽しむ教室。計4教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 和歌山ビッグホール	2,280名	2,353名	73名
スポーツ吹矢教室	一般を対象にスポーツ吹矢式呼吸法を身につけるとともに、生活習慣病対策にも効果的な教室。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	760名	843名	83名
スマイスポーツ塾教室	幼児・小学生を対象に、医療法人スマイ理学療法士の協力により柔軟性・姿勢を整えケガをしにくい体づくりを目的とした指導を行いました。	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	152名	407名	255名
女性のためのフィットネス教室	一般女性を対象に、ストレッチを中心に筋力トレーニングや軽スポーツを気軽に楽しみながら体力づくりを行いました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	2,128名	2,014名	△114名
アクティブシニア教室	一般を対象に、認知・転倒予防等基礎体力の向上をめざし、楽しく健康づくりを行いました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	646名	794名	148名
ナイトフィットネス教室	一般を対象に、ストレッチ・筋力のコンディションを整える運動で体力づくりを行いました。	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	608名	594名	△14名
ファインエアロ教室 →シェイプアップエアロビクスに名称変更	一般を対象に、音楽に合わせて体を動かすと同時に、体のゆがみを整える教室。	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	380名	367名	△13名
エアロ&骨盤調整教室 →ファインエアロ教室と統合	一般を対象に、音楽に合わせて体を動かすと同時に、体のゆがみを整える教室。	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	152名	60名	△92名
リズム体操教室	一般女性を対象に、音楽(リズム)に合わせてストレッチ・ダンス等で健康づくりを行いました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	1,976名	1,712名	△264名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
インド式ヨガ教室	一般を対象に、インド人が指導する本場インドの伝統的なヨガ教室。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	1,102名	1,044名	△58名
ZUMBA教室	一般を対象に、音楽に合わせて体を動かすダンスエクササイズ教室。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	228名	451名	223名
キッズ&ファミリー	こども(2歳～未就学児)と保護者とで楽しく安全に体操行うことで、こどもの健康な発育・発達に寄与しました。1教室	通年	紀の川市民体育館サブアリーナ	988名	698名	△290名
子ども体操	幼児・児童を対象に、マット運動を中心とした身体の操作性やバランス感覚を向上させました。4教室	通年	紀の川市民体育館サブアリーナ	7,200名	7,136名	△64名
健康体操教室	一般を対象に、ストレッチ・筋力のコンディションを整える運動で健康・体力づくりを行いました。2教室	通年	紀の川市民体育館サブアリーナ	680名	685名	5名
卓球教室	一般を対象に、初心者から経験者まで楽しくゲームができる技術を指導しました。	通年	紀の川市民体育館サブアリーナ	440名	617名	177名
スポーツ吹矢教室	一般を対象にスポーツ吹矢式呼吸法を身につけるとともに、生活習慣病対策にも効果的な教室。	通年	紀の川市民体育館サブアリーナ	160名	315名	155名
フラダンス教室	一般を対象にハワイアンのリズムに合わせて気軽にできる教室。	通年	紀の川市民体育館サブアリーナ	600名	399名	△201名
子ども体操大運動会	教室に参加している幼児・児童を対象に、交流と親睦を目的に運動会を行いました。	平成30年9月24日	和歌山県立体育館本館	200名	193名	△7名
スポーツ大会	交流を図りながら運動する機会を提供しました。親子ボウリング大会などを実施しました。	平成31年2月9日	インターボウル	100名	95名	△5名
指導者へのワンポイント指導	指導者を対象に、器械運動などの指導方法を指導する講習会を行う予定でしたが、1年での成果が見られず来年度以降に実施する予定です。	中止	和歌山ビッグウエーブサブアリーナ	20名	0名	△20名
短期教室	幼児・児童を対象に、跳び箱、鉄棒などの各技術を短期間で習得できる教室を夏休みと春休みに行いました。	(Aコース)平成30年8月6日～10日 (Bコース)平成30年8月20日～24日 (春休み)平成31年3月26日・27日	和歌山ビッグウエーブサブアリーナ 紀の川市民体育館	1,245名	1,067名	△178名
子どもかけっこ教室	幼児・小学生を対象に、運動会に向け腕の振り、足の運びを指導し、正しいフォームで速く走ることを目的として実施しました。	平成30年5月12日	和歌山市せせらぎ運動公園 球技場	40名	76名	36名
NEXT challenge(ネクストチャレンジ)	子ども体操教室参加者を対象に、野外活動を行い、親睦と交流を深めました。	①平成30年6月3日 ②平成30年8月17日	①関西サイクルスポーツセンター ②カップヌードルミュージアム・伊丹スカイパーク	98名	107名	9名
事業課 計				49,125名	49,364名	239名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
リラクゼーションヨガ	呼吸法を中心とし、ヨガを通じて身体のゆがみ・筋力のバランスを整え、ゆったりとした時間の中で自分の心と身体と対話していききました。	通年	和歌山ビッグ愛6Fスポシムルーム	1,000名	1,110名	110名
癒やしのゆるヨーガ	伝統的なヨガを誰でも安全にできるように改良して作られたヨガ療法で、生活習慣の改善や病気の予防にも応用しました。	通年	和歌山ビッグ愛6Fレッスルルーム	240名	367名	127名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
プチトレ	ボール・ストレッチポール・マットを使用して短時間のストレッチを行い、午前中のパソコン疲れや、肩こり等を解消しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	320名	235名	△85名
ヨガ	体のコア(芯)のバランスを整え、体のゆがみや腰痛等を改善し、初めての方でも気軽に参加いただけることから、幅広い年齢層の体力づくりに寄与しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	1,200名	1,256名	56名
ビューティパワーアップエクササイズ	短時間の体操を行い、パソコン疲れや肩こり等を解消しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	720名	634名	△86名
リラクシアロマヨガ (午前・午後)	体の毒素を排出し新陳代謝を促進、心と身体のバランスを整え、初めての方でも気軽に参加いただけることから、幅広い年齢層の体力づくりに寄与しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	2,000名	1,976名	△24名
ハワイアンフラダンス (水曜午後[初級・中級]・ 金曜午前・土曜午前)	ハワイアンのリズムに合わせて全身をしなやかに動かすことで心身ともにリラックスでき、健康へと導きました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	2,920名	2,757名	△163名
Mama&Babyの 英語でダンスと体操教室	「身体を動かす」「聞き取る」「話す」ことで、より運動と英語の楽しさを表現し、子どもの発育に寄与しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	1,040名	608名	△432名
ベビーマッサージと ママの産後エクササイズ	親と子のスキンシップを通して「絆」を深め、心地よい刺激が赤ちゃんの生命力を活発にし、心や体の発育により影響を与えました。ママもエクササイズで身体のバランスを整えました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	400名	404名	4名
アフタヌーンストレッチ	ストレッチポールを使用して短時間のストレッチを行い、午前中のパソコン疲れや、肩こり等を解消しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	160名	178名	18名
ベリーダンス (基礎入門編・オリエンタル ベリーダンス)	ダンスを通して心肺能力、身体の柔軟性を目指し、胴体や「コア・マッスル(体幹)」の引き締め、脚の筋力形成など、女性の健康体力づくりに寄与しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	320名	314名	△6名
英語でダンス&プレイ キッズクラス	「身体を動かす」「聞き取る」「話す」ことで、より運動と英語の楽しさを表現し、子どもの発育に寄与しました。	月1回	和歌山ビッグ愛 6Fレッシムルーム	96名	82名	△14名
たっぷりヨガ	ヨガの基本となる伝統的な「トリドーシャバランスシステム」のプログラムを時間をかけてゆったり行いました。	4月・10月・1月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	60名	28名	△32名
ストレッチポールde姿勢美人	ストレッチポールを使って身体の歪みの改善、マッサージや呼吸等を通して心と身体のバランスを整えました。	4月・7月 10月・1月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	60名	27名	△33名
ノルディックウォーク	体幹の筋肉群を強化し、腰痛の軽減等を図りました。	11月・2月	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	15名	16名	1名
週末青空フィットネス	屋外で自然を感じながらヨガを行い、身体と心をリフレッシュ・リラクゼーションにさせることに寄与する事業でしたが講師都合により中止しました。	中止	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	40名	0名	△40名
サンセットフラダンス	屋外で自然を感じながらフラダンスを行い、身体と心をリフレッシュ・リラクゼーションさせることに寄与しました。	10月	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	15名	6名	△9名
「ベビーマッサージと ママの産後エクササイズ」体験会	親と子のスキンシップを通して「絆」を深め、心地よい刺激が赤ちゃんの生命力を活発にし、心や体の発育により影響を与えました。ママもエクササイズで身体のバランスを整えました。	6月・9月 12月・3月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	40名	42名	2名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
素足でフラメンコ	シューズを履かず素足で行う足や膝にも優しいフラメンコのレッスンをを行う事業でしたが講師都合により中止しました。	中止	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	20名	0名	△20名
早朝ヨガ	朝にヨガを行うことで1日スッキリ過ごす事業でしたが催行人数に達しなかったため中止しました。	中止	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	40名	0名	△40名
満月ヨガ (満月ストレッチ)	満月のパワーを感じながら楽しみました。	3月	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	30名	14名	△16名
月いちヨガ	初めての人も安心して参加できるゆったりとしたヨガを行いました。	月1回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	240名	191名	△49名
高野山ヨガ(仮) (高野山ヨガバスツアー)	呼吸を意識したヨガでストレスを改善しリラックス効果を高めました。	5月	高野山	20名	20名	0名
デトックスヨガ(仮) 午後の月いちヨガ	体内に溜まった毒素や老廃物を取り除き、身体の中からすっきり健康へ導きました。	11月～3月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	40名	39名	△1名
顔ヨガ(仮) (フェイシャルヨガ)	顔の筋肉を刺激し、血行・リンパの流れ・新陳代謝を促進して引き締まった小顔やむくみ解消へと導きました。	4月・7月	和歌山ビッグ愛 7Fスポシムルーム	20名	39名	19名
ランチ付きヨガ(仮) (ランチタイムヨガ)	参加者同士の親睦を深めました。また、マクロビオティックのランチで健康と食事の関係性を考える機会にも繋がりました。	4月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	20名	13名	△7名
ベリーダンス無料体験会	ダンスを通して心肺能力、身体の柔軟性を目指し、胴体や「コア・マッスル(体幹)」の引き締め、脚の筋力形成など、女性の健康体力づくりに寄与しました。	9月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	20名	6名	△14名
健康教室(仮) (ピラティス)	参加者一人ひとりの体力・状況に合わせて無理のないレッスンを行いました。柔軟性だけでなく筋力・体力づくりに寄与しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	150名	839名	689名
ヨガ&ピラティス	基本となるヨガの呼吸・動きにピラティスの要素を融合させた新しい教室です。柔軟性だけでなく筋力アップに寄与しました	通年	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	0名	193名	193名
ワルツ体験会	社交ダンスの基本でもあるワルツを、先生とのマンツーマンで行いました。	6月・8月 11月・2月	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	0名	26名	26名
ポーセラーツ	世界に一つあなただけのオリジナルの食器や雑貨を作りを行いました。	6月	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	0名	7名	7名
夏休みキッズポーセラーツ	世界に一つあなただけのオリジナルの食器や雑貨を作りを行いました。夏休みの工作や思い出作りに寄与しました。	7月	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	0名	3名	3名
ピラティス体験会	参加者一人ひとりの体力・状況に合わせて無理のないレッスンを行いました。柔軟性だけでなく筋力・体力づくりに寄与しました。	6月	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	0名	7名	7名
リトミック	英語の歌を使って身体を動かしながら親子で、外国の文化に触れあいました。	10月・12月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	0名	65名	65名
ゆるふわボクシングエクササイズ	運動不足や体重増加が気になる方にオススメのエクササイズを行いました。	11月～3月	和歌山ビッグ愛 6Fスポシムルーム	0名	92名	92名
ビッグ愛 計				11,246名	11,594名	348名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
テニス教室	健康体づくりや多世代の交流を目的にソフトテニス、ショートテニス、テニスの教室を開催しました。	通年	和歌山ビッグホエール大ホール 和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	2,800名	1,593名	△ 1,207名
ビッグホエールスポーツ教室	小・中学生を対象にバスケットボール、バレーボールの種目で運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール大ホール	1,200名	665名	△ 535名
リラククスアロマヨガ	ヨガのポーズ、呼吸、瞑想を三位一体とし、心と体の声を聞きながら心身のバランスを整え、健康増進を図りました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	610名	671名	61名
エアロ教室	音楽に合わせて楽しく有酸素運動する中で疾病リスクを減小させ、健康増進を図りました。	通年	和歌山ビッグウエーブサブアリーナ	450名	425名	△ 25名
新体操教室	小学生を対象に新体操を通じて運動の楽しさとより高い技術の習得や集団で行動するうえでのルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	1,080名	794名	△ 286名
健康フラダンス教室	ハワイアンのリズムに合わせて楽しく体を動かし、健康増進を図りました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	640名	729名	89名
なぎなた教室	なぎなたを通じて運動の楽しさとより高い技術の習得や健康増進を図りました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	310名	256名	△ 54名
錬成剣道教室	経験のある中学生を対象に日本古来の伝統文化である剣道を正しく指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	670名	618名	△ 52名
バレエ教室	バレエを通じて運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	1,160名	1,097名	△ 63名
成人バスケットボール教室	健康体づくりや多世代の交流を目的にバスケットボール教室を開催しました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	340名	155名	△ 185名
小学生トライアンズバスケットボール教室	小学生を対象にバスケットボールで運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	600名	919名	319名
中高生トライアンズバスケットボール教室	中学生を対象にバスケットボールで運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール大ホール	300名	145名	△ 155名
ヘルスアップ教室	ストレッチやウォーキングを中心に無理せず運動を行い楽しく健康づくりを行いました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	252名	421名	169名
スポーツ大会(フェスタ)	健康の増進と競技力向上を目的に剣道大会を開催しました。	7月	和歌山ビッグホエール大ホール 和歌山ビッグウエーブメインアリーナ 武道場	2,000名	1,720名	△ 280名
ニュースポーツ	多世代を対象にニュースポーツに触れる機会を提供しました。	3月	和歌山ビッグウエーブ武道場	30名	2名	△ 28名
国際交流スポーツ大会	外国人を含むあらゆる方を対象に、スポーツを通じて交流を深める事業でしたが、参加者が集まらなかったため中止しました。	中止	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	100名	0名	△ 100名
ふれあいニュースポーツ体験会	「ねんりんピック紀の国わかやま2019」の開催を機に大会種目のニュースポーツを中心に体験会を行いました。	11月	和歌山ビッグウエーブ武道場	30名	40名	10名
ビッグホエール・ビッグウエーブ 計				12,572名	10,250名	△ 2,322名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
親子体操教室	親子のふれあいを通して、運動する楽しさを体験しました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	448名	36名	△412名
幼児体操教室	マット運動を中心に運動する楽しさを体験し、運動能力の向上を図りました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	736名	388名	△348名
児童体操教室	マット運動を中心に運動する楽しさを体験し、運動能力の向上を図りました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	1,440名	1,591名	151名
きれいになるフィットネスヨガ教室	ゆっくり体を動かし、心も体もリフレッシュしました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	280名	254名	△26名
ハワイアンフラ教室	ハワイアンミュージックに合わせてながら、心も体もリフレッシュしました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	608名	256名	△352名
ピラティス教室	ストレッチとエクササイズで、しなやかな身体づくりを目指しました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	1,000名	780名	△220名
シニアソフトボール大会	相互審判で交流を深めながら、スポーツを楽しむ機会を提供しました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地野球場	60名	69名	9名
キッズフットサル大会 U-7・U-8	ルールを守り、練習の成果を発揮し、豊かな心身をつくる機会を提供しました。	11月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	120名	117名	△3名
成人バスケットボール大会	相互審判で交流を深めながら、スポーツを楽しむ機会を提供しました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	120名	82名	△38名
屋外スポーツ体験教室 (桜ピラティス)	屋外において自然を感じながら、しなやかな身体づくりを目指しました。	3月	河西緩衝緑地 サッカー場	20名	19名	△1名
障害者バリアフリーディスクゴルフ教室	障害の特性に応じ技術、ルール等の講習を通じスポーツに親しむ予定でしたが雨天のため中止しました。	中止	河西公園	30名	0名	△30名
バドミントン教室	教室参加者が集まらず中止しました。	中止	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	120名	0名	△120名
バルシューレ教室	ゲームを楽しみながら行なうボール遊び教室で、アルテリョヴォ和歌山の選手が指導を行いました。	4月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	15名	11名	△4名
障害者フットベースボール教室	障害者を対象として、スポーツの面白さを知ってもらう機会を提供しました。	1月	松江緑地多目的運動 広場	20名	15名	△5名
和歌山県地域交流サッカー U-12(6年生以下)	青少年育成及び総合型地域スポーツクラブ活動の一環として開催いたしました。(2日間)	7月	河西緩衝緑地 サッカー場	210名	240名	30名
和歌山県地域交流サッカー U-10(4年生以下)	青少年育成及び総合型地域スポーツクラブ活動の一環として開催いたしました。(2日間)	8月	河西緩衝緑地 サッカー場	240名	210名	△30名
シニアサッカー大会 (50歳以上)	次世代のねんりんピック出場選手育成に向け大会を開催しました。50歳以上を対象として行いました。	2月	河西緩衝緑地 サッカー場	120名	72名	△48名
シニアサッカー大会 (60歳以上)	60歳以上のシニア世代を対象として、ねんりんピック出場に向けての強化を兼ねて大会を開催する事業でしたが、日程調整がつかず中止しました。	中止	河西緩衝緑地 サッカー場	120名	0名	△120名
河西緩衝緑地 計				5,707名	4,140名	△1,567名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
子ども体操(鉄棒・跳び箱)	鉄棒・跳び箱を通じて子どもの新しい発見を促し、心身の成長を目的に実施しました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	390名	316名	△74名
アルテリーヴォ和歌山サッカー	アルテリーヴォ和歌山を講師に迎え、サッカーを通じて子どもの新しい発見を促し、心身が成長するようサッカー教室を開催しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	555名	1,002名	447名
Fun-Fitness	運動の持つ爽快感や達成感を参加者で共有し、運動習慣づくりを目的として実施しました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	240名	112名	△128名
アルテリーヴォ和歌山FITNESS	アルテリーヴォ和歌山選手を講師に迎え、普段選手が実践しているトレーニングを一般の方でも行えるようアレンジして、健康増進・体力増強、シェイプアップ、ストレス発散等を目的に開催しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	370名	263名	△107名
卓球	高校生以上の方を対象に卓球のレッスンを通じて、運動に親しみ健康維持・増進及び、競技力の向上を図りました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	400名	474名	74名
エンジョイスportsサークル(バレーボール)	個人や少人数のグループでも気軽にバレーボールができるように実施しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	759名	975名	216名
エンジョイスSportsサークル(ソフトバレー)	個人や少人数のグループでも気軽にソフトバレーができるように実施しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	560名	458名	△102名
卓球大会	和歌山県立体育館の利用団体間の交流と各自の技術の向上を目的として開催しました。 ビギナー・マスターの2クラスを実施しました。	年3回	和歌山県立体育館 本館	180名	174名	△6名
バレーボール交流大会	バレーボール愛好者を対象に大会参加の機会をつくり、交流の場を提供する事業でしたが、他の大会と日程が重なり、参加チームが集まらず中止しました。	中止	和歌山県立体育館 本館	42名	0名	△42名
国際交流スポーツフェス	競技スポーツ・レクリエーションスポーツを通して県内在住の外国人の方々と交流を深めるため実施しました。	9月	和歌山県立体育館 本館	100名	307名	207名
夏休みサッカー・バルシューレ教室	小学生を対象に、サッカー及びバルシューレ(意味:ボールスクール・ボールを使う運動プログラム)でボールと使用した運動に親しむ機会づくりと技術の向上を図るために実施しました。	7・8月	和歌山県立体育館 本館	200名	165名	△35名
バスケットボールクリニック	実業団チーム紀陽ハートビーツと協力して小中学生を対象に実施しました。 (県立体育館を主練習場としていました。) 地域との交流として和歌山県立体育館周辺自治会に体育館で開催される大会をお知らせしました。	1月	和歌山県立体育館 本館	50名	25名	△25名
県立体育館 計				3,846名	4,271名	425名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
親子体操教室	英語に親しみながら親子のスキンシップを図りました。	通年	和歌山県立武道館 武道場	264名	115名	△149名
スポーツ吹矢教室	スポーツ吹矢の楽しさを学ぶとともに参加者同士の交流を図りました。	通年	和歌山県立武道館 武道場	224名	243名	19名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
FUN-FITNESS	簡単な動きの繰り返しでメリハリの有るボディラインを作り体質改善を図りました。(子育て応援プロジェクト)	通年	和歌山県立武道館 武道場	374名	182名	△192名
夏休み親子体操教室	参加対象者を広げ英語に親しみながら親子のスキンシップを図りました。	7月	和歌山県立武道館 武道場	20名	10名	△10名
春休み少年柔道受身教室	中学校体育の柔道に不安を感じている小学校6年生を対象に、柔道の受身を一日で学ぶ教室。	3月	和歌山県立武道館 武道場	20名	26名	6名
県立武道館 計				902名	576名	△326名

(2) 県民の心身の健康保持増進に関する事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
健康ウォーク	ウォーキングすることにより、心身ともにリフレッシュしながら運動の習慣化を目指し、健康・体力づくりを行うとともに相互の親睦と交流を深めることを目的として開催しました。	平成30年11月3日	兵庫県 淡路島	100名	76名	△24名
出前講座	市町村や地域、企業や団体に運動指導員を派遣し、健康・体力づくり、スポーツ等の指導・講演等を行い、多くの県民に運動の大切さを啓発し、運動習慣づくりに寄与しました。	通年	紀の川市、田辺市 などの財団施設外	500名	688名	188名
スポシエクササイズ	スポシエクササイズ(健康づくり運動)を活用した教室を市町村に出向いて行いました。	通年	有田川町、紀美野町 などの財団施設外	300名	828名	528名
Dance Continuation Fest(ダンス連続)	エアロビクス、ZUMBA等のダンス系エクササイズを集めたイベントを実施しました。	平成30年12月16日	和歌山ビッグウエーブ 武道場	40名	22名	△18名
わかやまスポーツフェス2018	スポーツに興味・関心を持つきっかけや親しむことができる環境づくりを目的に体験や紹介、体力測定・健康相談等を行い県民の健康増進に寄与することを目的に開催しました。	平成30年9月9日	和歌山ビッグホエール	500名	1,200名	700名
ノルディックウォーク散策	ノルディックウォークをしながら、街を散策しました。	平成30年11月3日	兵庫県 淡路島	30名	32名	2名
俺の一品	男性を対象にスポーツにこだわらず、陶芸など生涯学習の一環として実施しました。	平成30年12月22日	和歌山ビッグウエーブ 武道場	40名	15名	△25名
タグラグビールール・指導講習会	県ラグビー協会と協力し、基本的なルールだけでなく、体験をとおして指導方法や留意点の講習を行いました。	平成30年4月27日	和歌山県立体育館 本館	50名	30名	△20名

事業課 計

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ハワイアンフラダンス&ベリーダンス発表会	フラダンスとベリーダンスの発表会を通じ、教室間の親睦を深め、地域の方々の健康づくりにも寄与する事業でしたがビッグホエール・ウエーブ主催の健康スポーツフェスタへ合流しました。	9月	和歌山ビッグ愛 大ホール	200名	0名	△200名
健康セミナー	講師を招いて、地域の健康意識や健康増進を実施しました。	2月	和歌山ビッグ愛 スポシールーム	30名	10名	△20名
健康レクリエーション	レクリエーションを通じて、コミュニケーションや楽しく健康づくりのできる支援を行いました。	10月	和歌山ビッグ愛 展示ホール	20名	27名	7名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ハイキング	ハイキングを通じて、健康保持や健康と体力向上のきっかけづくりに寄与しました。	5月	近畿圏内のハイキングコース	30名	21名	△9名
ビッグ愛 計				280名	58名	△222名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
トップアスリートふれあい交流事業	トランポリン、バレーボール、車いすバスケットのトップアスリートを招き指導やスポーツにふれる事業を開催しました。	11月	和歌山ビッグホエール大ホール	50名	760名	710名
障がい者支援教室(ぐりっとら)	障がい等のある子どもたちの身体的に必要な動作の維持向上を図る為、障がいを持つ親の団体が主催する体操教室を支援しました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	300名	314名	14名
ラジオ体操	地域住民の健康保持に寄与しました。	12/29～1/3を除く平日	和歌山ビッグホエールエントランス前	9,000名	8,908名	△92名
健康スポーツフェスタ	スポーツに興味・関心を持つきっかけや今後の健康づくりに役立てることを目的に「ねんりんピック紀の国わかやま2019」で実施される各種目の体験や紹介をしたり、スポーツ教室参加者による発表会、体力測定・健康相談等を行うイベントを開催しました。	9月	和歌山ビッグホエール大ホール	1,000名	1,001名	1名
みんなのスポーツ交流会	NPO法人と連携して、障がいのある子どもたちがスポーツを通して交流を深める支援を行いました。	2月	和歌山ビッグホエール軽運動場	20名	20名	0名
ビッグホエール・ビッグウェーブ 計				10,370名	11,003名	633名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ふれあいフェスタ	地域住民がふれあうことで、地域の活性と避難場所として周知を図りました。	4月	和歌山県立体育館全館	1,000名	2,100名	1,100名
ラジオ体操&健康ウォーク	地域住民と一体となって健康づくりを推進しました。	通年	中之島公園グラウンド	1,704名	2,022名	318名
出前講座	InBody測定や運動指導を実施することで、県民に運動の大切さを啓発し、運動習慣づくりに寄与しました。	通年	地域団体	240名	323名	83名
まち歩き隊	“ウォーキング”+“ゴミ拾い”で運動の習慣化と地域の環境美化運動を同時に行い、健康づくりと地域貢献を実践することで参加者の交流促進を図りました。	月1回(8月除く)	和歌山県立体育館周辺部	120名	55名	△65名
健康セミナー	健康に関心のある方を対象にテーマを定めて実施しました。	年2回	和歌山県立体育館及び館外(支所・公民館等)	40名	78名	38名
カルチャー体験	和歌山県立体育館の庭園の一角で栽培した藍を使用する、「藍の生葉染め」を中心に手芸等を平日の会議室を利用して開催しました。	9月・3月	和歌山県立体育館会議室	30名	19名	△11名
県立体育館 計				3,134名	4,597名	1,463名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
座禅教室	心と身体を癒しリラクゼーションを図りました。	3月	和歌山県立武道館武道場	30名	15名	△15名
肋骨体操体験会	肋骨を中心とした全身の関節を動かす体操を実施しました。	4・9・12月	和歌山県立武道館武道場	64名	38名	△26名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
武道祭	武道館で活動している柔道・剣道等の利用団体が、日頃の鍛錬の成果を披露するとともに、交流を深めるために武道館等で開催しました。	1月	和歌山県立武道館 武道場	100名	219名	119名
防災セミナー	和歌山大学防災研究教育センター等と連携し、防災・減災について学び、地域の皆様と交流しながら相互の発展を目指しました。	2月	和歌山県立武道館 武道場	50名	35名	△15名
体験講座	「誰でも気軽に」をモットーに、テーマを決めて体験会を開催しました。	11月	和歌山県立武道館 武道場	20名	15名	△5名
県立武道館 計				264名	322名	58名

○ 総合型地域スポーツクラブ紹介コーナー及び活動協力（県立体育館）

和歌山県スポーツ振興基本計画で、総合型地域スポーツクラブを重要な担い手と位置づけられていますが、知名度の向上がひとつの課題となっています。県内の総合型地域スポーツクラブ紹介コーナーを本館ロビー等に設置し、活動場所、活動内容をパネル、チラシ、ポスターで積極的にPRしました。

また、公益社団法人和歌山県体育協会の広域スポーツセンター事業の活動に協力しました。

(3) 体育施設の管理運営に関する事業

全施設の全般的・統括的な管理運営業務及び貸与業務を担当し、体育施設管理士、体育施設運営士等の有資格者を配置し、スポーツ施設としての専門的知識を持った者による管理運営を行いました。なお、警備業務、機械設備管理業務と保守点検業務は、外部に委託等を行うことにより、安心、安全な施設を保持しました。

- 和歌山ビッグホエール、武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
- 河西緩衝緑地内体育施設
 - 湊緑地ソフトボール場、湊緑地テニスコート
 - 松江緑地多目的運動広場、松江緑地テニスコート
 - 西松江緑地体育館、西松江緑地野球場、西松江緑地サッカー場
 - 河西公園テニスコート、河西公園プール
- 和歌山県立体育館
- 和歌山県立武道館

その他施設の利用促進及び管理運営上必要な業務を行いました。

○ 公2事業

公園文化の創造と展開のために、県民に癒しと安らぎを与え、地域住民が集う地域協働型を基調とし、施設の活性化を目的とした都市公園の運営・管理を行うことにより利用の促進を図る事業

(1) 広大な緑地を活用した体験型事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ウォーキング大会	桜満開の時期に地元自治会及び新日鐵住金(株)の協力を得て、河西公園児童遊園地から西脇漁協を折り返す約4kmのウォーキング大会を行いました。	4月	河西緩衝緑地 河西公園	400名	250名	△150名
春の自然観察会	県立自然博物館と共催。公園の様々な花とそこに来る虫たちの観察を行いました。	4月	河西緩衝緑地 東松江緑地	16名	15名	△1名
秋の自然観察会	県立自然博物館と共催。公園の様々な木々の観察と木の実の収集を行いました。	10月	河西緩衝緑地 東松江緑地	16名	11名	△5名
卒業記念松植樹祭	地域ゆかりの松を絶やさないために、地元自治会及び新日鐵住金の協力を得て、地元小学校6年生が卒業記念に、松食虫に強い抵抗性クロマツを植樹しました。	2月	河西緩衝緑地 河西公園	400名	383名	△17名
馬とのふれあい体験会	ポニーやサラブレッドとのふれあいの場を提供し、インストラクター指導による引き馬体験乗馬を行いました。	3月	河西緩衝緑地 松江緑地 多目的運動広場	50名	125名	75名
河西緩衝緑地 計				882名	784名	△98名

(2) 緑化推進のための各種教室事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
バラの育て方教室	専門講師による教室で、剪定や消毒の方法など、バラの育て方を学びました。	5月	河西緩衝緑地 湊緑地バラ園	16名	16名	0名
夏休み宿題応援親子工作教室	親子で創意工夫しながら夏休みの宿題を作りました。	8月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	16名	13名	△3名
花壇に苗を植えよう	専門講師による教室で、草花の育て方・肥料の混合配分等を学び、実際に土づくりを行い、花苗を植えました。	10月	河西緩衝緑地 松江緑地花壇	16名	16名	0名
秋の親子工作教室	公園内で取れたどんぐりでライオンやゾウ等の動物を作りました。	11月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	8名	△12名
クリスマスリースづくり	緑地公園内の松ぼっくりや、つる等を利用し身近な物で製作しました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	30名	11名	△19名
クリスマスと正月の寄せ植え	専門講師による教室で、季節に合わせた寄せ植え方法を学びました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	24名	27名	3名
ハーバリウム教室	専門講師による教室で、机の上や棚の上に飾れる物を作りました。	6月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	8名	△12名
ブルーベリーの鉢植栽培	専門講師による教室で、ブルーベリーの鉢植栽培について学びました。	9月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	30名	10名	△20名
テラリウム教室	専門講師による教室で、部屋や玄関等に飾る物の作り方を学びました。	2月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	8名	△12名
河西緩衝緑地 計				192名	117名	△75名

(3) 地域協働型公園づくりの基盤となる公園等の基礎的管理及び整備事業

公園の全般的・統括的な管理運営業務を担当し、造園施工管理技士等の有資格者を配置し公園緑化施設としての専門的知識を持った者による管理運営を行いました。なお、植栽管理、警備業務、機械設備管理業務と保守点検業務は、外部委託し、安心、安全な公園を保持しました。

その他、緑地の利用促進及び管理運営上必要な業務を行いました。

○ 収1事業

駐車場及び会議室等貸与・自動販売機設置等による物品販売に関する事業

(1) ビッグ愛施設貸与事業

下記施設の維持管理・貸室業務及び利用料金の徴収等を行いました。

- ホール、展示ホール、会議室6室、附属設備

その他、施設の利用促進及び施設の管理運営上必要な業務を行いました。

(2) 駐車場貸与事業

下記駐車場の利用促進及び利用料金の徴収業務を行いました。

- ビッグ愛南駐車場 308台
- ビッグホエール、ウエーブ中央駐車場 471台
- 北駐車場 73台

回数券、プリペイドカードの販売を行いました。

ビッグ愛入居団体及び近隣の公的機関に限定し、定期駐車利用を促進しました。

その他、施設の利用促進及び施設の管理運営上必要な業務を行いました。

(3) 自動販売機等による飲料水等販売事業

下記施設に施設利用者の利便性を考慮し、飲料水等の自動販売機を設置し、熱中症等の予防と、避難場所に指定されている施設は、災害発生時の飲料水確保を行いました。また、河西プールの営業時間にかき氷の対面販売を行いました。

- 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 15台(うち災害対応2台、共同募金2台、体協1台)
- 和歌山ビッグホエール 14台(うち災害対応1台、JOC1台)
- 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ 5台(うち体協3台、難病支援1台)
- 河西緩衝緑地 13台
- 和歌山県立体育館 5台(うち災害対応4台)
- 和歌山県立武道館 1台(災害対応)
- 河西プール(かき氷販売 7/16～8/31)

(4) 消耗品等販売事業

施設利用者の利便性を考慮し、全ての施設においてコピー・FAXサービスを行いました。

教室等で使用するスポーツ用品のカタログ販売等を行いました。

きいちゃんグッズやSPOSHINグッズの販売等を行いました。

下記施設で、施設を利用する際に必要となる用品等の販売や貸出を行いました。

- 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛
 - 養生シート固定用テープ、吊り看板、立て看板、会場設営
 - テーブルクロス、展示ホール光回線、机、椅子、円卓、仮設電源使用 等
- 和歌山ビッグホエール・武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
 - ビニールラインテープ、ポリラインテープ、養生シート固定用テープ
 - テーブルクロス、仮設電源使用、臨時ガス使用、臨時水道使用 等
- 和歌山県立体育館
 - ビニールラインテープ、ポリラインテープ、卓球マシン 等
- 和歌山県立武道館
 - コイン式エアコン 等

貸借対照表

平成 31年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	157,952,613	316,760,791	▲ 158,808,178
未収金	11,615,025	6,130,045	5,484,980
有価証券	130,143,000	0	130,143,000
貯蔵品	3,030,338	2,856,116	174,222
前払金	3,386,340	3,454,180	▲ 67,840
仮払金	145,160	0	145,160
立替金	1,624	18,801	▲ 17,177
流動資産合計	306,274,100	329,219,933	▲ 22,945,833
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
運営資産	66,000,000	66,000,000	0
役員慰労金引当資産	4,465,000	3,705,600	759,400
退職給付引当資産	50,994,030	47,508,949	3,485,081
特定資産合計	121,459,030	117,214,549	4,244,481
(2) その他の固定資産			
建物	3,615,400	3,984,774	▲ 369,374
車両運搬具	510,979	1,016,513	▲ 505,534
什器備品	3,798,083	4,530,253	▲ 732,170
電話加入権	152,880	152,880	0
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
その他の固定資産合計	38,077,342	39,684,420	▲ 1,607,078
固定資産合計	159,536,372	156,898,969	2,637,403
資産合計	465,810,472	486,118,902	▲ 20,308,430
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	108,204,212	115,799,582	▲ 7,595,370
未払消費税	2,832,400	5,938,700	▲ 3,106,300
未払法人税等	7,747,300	7,127,500	619,800
前受金	16,098,200	20,257,341	▲ 4,159,141
預り金	7,776,795	7,845,054	▲ 68,259
仮受金	50,000	38,118	11,882
流動負債合計	142,708,907	157,006,295	▲ 14,297,388
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	4,465,000	3,705,600	759,400
退職給付引当金	50,994,030	47,508,949	3,485,081
固定負債合計	55,459,030	51,214,549	4,244,481
負債合計	198,167,937	208,220,844	▲ 10,052,907
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	66,000,000	66,000,000	0
指定正味財産合計	66,000,000	66,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	66,000,000	66,000,000	0
2. 一般正味財産	201,642,535	211,898,058	▲ 10,255,523
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	267,642,535	277,898,058	▲ 10,255,523
負債及び正味財産合計	465,810,472	486,118,902	▲ 20,308,430

正味財産増減計算書内訳表

平成 30年4月1日から 平成 31年3月31日まで

(単位 : 千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公1事業	公2事業	共通(公益)	小計	収1事業	共通(収益)	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	1	0	0	1	0	0	0	647	648
事業収益	384,832	102,295	0	487,128	322,788	0	322,788	0	809,915
受取補助金等	1,138	0	0	1,138	700	0	700	0	1,838
雑収益	1	0	0	1	1	0	1	195	197
経常収益計	385,973	102,295	0	488,268	323,489	0	323,489	841	812,598
(2) 経常費用									
事業費	421,919	116,469	0	538,388	274,694	0	274,694	0	813,082
管理費	0	0	0	0	0	0	0	2,024	2,024
経常費用計	421,919	116,469	0	538,388	274,694	0	274,694	2,024	815,106
当期経常増減額	-35,946	-14,174	0	-50,120	48,795	0	48,795	-1,183	-2,508
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
除却損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-35,946	-14,174	0	-50,120	48,795	0	48,795	-1,183	-2,508
他会計振替額	0	0	24,056	24,056	0	-24,056	-24,056	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-35,946	-14,174	24,056	-26,065	48,795	-24,056	24,740	-1,183	-2,508
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	7,747	0	7,747	0	7,747
当期一般正味財産増減額	-35,946	-14,174	24,056	-26,065	41,048	-24,056	16,992	-1,183	-10,256
一般正味財産期首残高	-184,805	-7,236	108,898	-83,143	187,765	-108,898	78,867	216,174	211,898
一般正味財産期末残高	-220,751	-21,410	132,954	-109,208	228,813	-132,954	95,860	214,991	201,643
II 指定正味財産増減の部									
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	25	25
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	-25	-25
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	66,000	66,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	66,000	66,000
III 正味財産期末残高	-220,751	-21,410	132,954	-109,208	228,813	-132,954	95,860	280,991	267,643

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券の評価

償却原価に基づき評価する。

② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券の評価

市場価格のあるものについては、時価により評価する。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっている。ただし建物については定額法によっている。

② 無形固定資産

定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員退職慰労給付に備えるため、当事業年度末における退職慰労給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 運営資産及び特定資産の増減額及びその残高

運営資産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営資産				
投資有価証券	65,878,461	24,733		65,903,194
定期預金	121,539		24,733	96,806
小 計	66,000,000	24,733	24,733	66,000,000
特定資産				
役員退職慰労引当資産	3,705,600	759,400		4,465,000
退職給付引当資産	47,508,949	3,485,081		50,994,030
小 計	51,214,549	4,244,481	0	55,459,030
合 計	117,214,549	4,269,214	24,733	121,459,030

3 運営資産及び特定資産の財源等の内訳

運営資産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
運営資産				
投資有価証券	65,903,194	(65,903,194)	(0)	—
定期預金	96,806	(96,806)	(0)	—
小 計	66,000,000	(66,000,000)	(0)	—
特定資産				
役員退職慰労引当資産	4,465,000	(0)	(0)	(4,465,000)
退職給付引当資産	50,994,030	(0)	(0)	(50,994,030)
小 計	55,459,030	(0)	(0)	(55,459,030)
合 計	121,459,030	(0)	(0)	(55,459,030)

4 担保に供している資産はない。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	8,029,875	4,414,475	3,615,400
車両運搬具	7,189,738	6,678,759	510,979
什器備品	37,919,751	34,121,668	3,798,083
合 計	53,139,364	45,214,902	7,924,462

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債 329回	24,973,363	26,070,000	1,096,637
利付国債 60回	19,932,286	21,206,000	1,273,714
徳島県H26年度 766回	20,997,545	21,636,300	638,755
利付国債 124回	28,998,186	29,098,600	100,414
合 計	94,901,380	98,010,900	3,109,520

附属明細書

1 特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	運営資産				
	利付国債	24,967,096	6,267	0	24,973,363
	利付国債	19,914,229	18,057	0	19,932,286
	徳島県債	20,997,136	409	0	20,997,545
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	121,539	0	24,733	96,806
	運営資産 計	66,000,000	24,733	24,733	66,000,000
	役員退職慰労引当資産				
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	3,705,600	759,400	0	4,465,000
	役員退職慰労引当資産 計	3,705,600	759,400	0	4,465,000
	職員退職給付引当資産				
	利付国債	28,996,737	1,449	0	28,998,186
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	18,512,212	0	0	18,512,212
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	0	3,483,632	0	3,483,632
	職員退職給付引当資産 計	47,508,949	3,485,081	0	50,994,030
特定資産合計	117,214,549	4,269,214	24,733	121,459,030	

2 引当資産の明細

役員退職慰労引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	3,705,600	759,400	0	0	4,465,000

職員退職給付引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	47,508,949	3,485,081	0	0	50,994,030

財産目録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金			157,952,613
	未収金			11,615,025
	有価証券			130,143,000
	貯蔵品			3,030,338
	前払金			3,386,340
	仮払金			145,160
	立替金			1,624
流動資産合計				306,274,100
(固定資産)				
特定資産				
	運営資産			66,000,000
	役員慰労金引当資産			4,465,000
	退職給付引当資産			50,994,030
その他固定資産				
	建物			3,615,400
	車両運搬具			510,979
	什器備品			3,798,083
	電話加入権			152,880
	定期預金			30,000,000
固定資産合計				159,536,372
資産合計				465,810,472
(流動負債)				
	未払金			108,204,212
	未払消費税			2,832,400
	未払法人税等			7,747,300
	前受金			16,098,200
	預り金			7,776,795
	仮受金			50,000
流動負債合計				142,708,907
(固定負債)				
	役員退職慰労引当金			4,465,000
	退職給付引当金			50,994,030
固定負債合計				55,459,030
負債合計				198,167,937
正味財産				267,642,535